2020年1月某日

差枚	+873枚	RANK	B

実戦機種

SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ

実戦レポート

つい2日前、新台のエウレカ3に翻弄されたまま消化不良で実戦が終わったので、「今日こそガッツリ打って、あわよくば高設定の挙動を感じたい！」なんて思いながら抽選を引くわけですよ。そして出てきた番号は「50番」。抽選に参加した人数は、約50人。ダメだこりゃ…。

もう空いている台から選ぶしかない！な状況の中、座ったのは大好きなアノ機種…そう、「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ」である。朝イチは必ずモード1からスタートするからART引きやすい、設定6ならかなり判別しやすい、再導入されたという事はそれなりに大事に使われるハズだ、などなど理由は幾らでも付けられるが、一番大きいのは「好きだから打ちたい」。それに尽きる。

しかし、「好きこそものの上手なれ」という言葉もある。この日は序盤からCZ突入率も小役確率も良好で、途中で早々に駿府城を引いてARTを伸ばしたり、いわゆるヒキの部分も上手くやれている気がする。そして、ボーナスから引いたART（開始画面・朧）がついに真価を発揮し、自力継続とストックが絡み合い期待以上の継続を見せる。13セット目と少々勿体ぶって到来した鬼哭啾々もチャンスベル一発で成功！　あとはもうストックを消化しつつ、ここまで継続させてきたのと同じことを続けるのみ。無事に到達です、「来世邂逅」すなわちエンディングに！！

いつだったか、こうやって序盤にバジⅢで出玉を作って、「でも高設定じゃなさそうなんで移動します」っつって、その後高設定っぽい台は一切探せず終わったこともあったが、今日は違う。このバジⅢはまだ十分に高設定の可能性を秘めている。というか、数字だけなら完全に高設定域の数値だ。じゃあこのバジⅢのシマが全台系なのか？　それとも今打っている台番末尾が当りなのか？　と聞かれたら、どちらも違うっぽいんだけれども…。まぁ、いずれにせよ他に移動できそうな台もないし、続行するんだけどな。あと好きだし！

で、そんなに大好きなこの台を、この日は最後まで移動せずに実戦終了、つまりはほぼ1日打ち切ったのだ。しかも差枚数だってプラスのまま終了だ。それだけでもう、素晴らしいことじゃないか。たとえ中盤以降に徐々に各種確率が悪くなってきて、「あ、これ違うな」と感じていたとしても。時間を追うごとに店内の状況も明らかになり、全台シマや当りの末尾も判明してきて、完全に中間設定以下を確信してしまったとしても、な…。最近は高設定で「出せなかった～！」って嘆くことが多かったけれど、たまにはこういう日もあっていいよね…な、B級でした。